

第83回理事会・第10回評議員会・第15回加盟団体総会 開催

【県総務委員長 内山政則】

平成 29 年度の事業報告及び決算・監査報告を審議する理事会・評議員会が、平成 30 年 6 月 9 日(土) たつのパークセンターふれあいにおいて開催されました。翌 10 日(日)、同会場にて加盟団体代表委員総会が開催されました。



会議に入る前、総務委員長から県協会として喜ばしい報告を致しました。一つは先月号でもご案内した竹淵専務理事が日本協会評議員への選任がなされたこと。二つ目は江村副会長、故前齋藤副会長のお二人が日本協会から功労者Ⅱ表彰を受けたことです。参会された皆様と拍手でお祝い致しました。

会議冒頭、船木会長からは、昨年度県関係チームの目覚ましい活躍と大会開催、関係各位に心からなる敬意と感謝の言葉が述べられました。バレーボールを長野県のスポーツの中心種目とし、長野県民に勇気と感動を与えて欲しいこと。更には開催中のネーションリーグで活躍している本県出身の浅野選手に続く「2020 東京オリンピックへの地元選手の出場を」という強い願いが伝わって参りました。



会議においては、厳しい財政状況の中、今まで以上に事業成果をあげた旨の報告がありました。29 年度、財政面では県内におけるビック大会が開催されぬ中、関係者の必死の努力にもかかわらず基金への積み立てが出来ませんでした。大会関連では、北信越国体予選で全種別本国体出場なしと言う史上初の屈辱的な結果となりました。しかし、中部日本ではVC長野トライデンツ・長野☆GaRons 両チームによる県勢同士での決勝対決、全国社会人9人制バレーボール大会東ブロック男女優勝大会ではオル

ガン針男子が準優勝、佐久総合病院女子も準優勝等の活躍もあり、県民にバレーボールの魅力を伝え、勇気と感動を与える一年となりました。

また、9年後の長野国体を見据えて、子ども達の運動離れ、バレーボール人口の減少、指導者不足等の大きな課題につきましては、指導普及並びに強化委員会を中心として協会全体で小・中・高・大一貫指導体制の充実を引き続き図る方向で多くの意見が出されました。

更に専務からは、新Vリーグへの参戦が決まったVC長野・長野☆GaRons との今後の関わり方、9年後の長野国体会場に関わって、2019 ワールドカップを長野市にて開催予定等の連絡がありました。

尚、会議の中、協会役員の大会参加の姿勢について意見がありました。選手、応援団、役員等の中の言動については、一般財団法人長野県バレーボール協会員として今まで以上に品位と自覚を持つよう共通理解を致しました。

事業概況報告

「2017笑顔つなぐえひめ国体」では北信越国体始まって以来本県からの出場ゼロと言う結果で終了しました。猛省し来季に向けもう一度原点に戻り検証し直し全種別出場をめざし取り組みます。

今期のVリーグでは、VC長野トライデンツがV・チャレンジIで5位、V・チャレンジIIで長野☆GaRonsが7位とチームにとっては不本意な結果となりました。新リーグでは両チームとも新V1, V2リーグでの参戦となり、ホームゲームも数多く開催されることとなります。新ステージでの活躍を期待しております。全国大会関連では第16回全国社会人9人制東ブロック男女優勝大会で男子オルガン針、女子佐久総合病院が共に準優勝、中部日本大会の一般男子ではVC長野トライデンツ優勝、長野☆GaRons準優勝と各種大会で長野県選出チームが活躍をいたしました。2019WC, 2020東京オリンピックがいよいよ目の前に迫ってきております。また2027長野国体も内々定を頂き、1人でも多くのバレーボールファン並びに協会員の獲得に努力をしてまいります。

本年度開催された全日本9人制バレーボールクラブカップ女子選手権大会、Vリーグ関連のホームゲーム、北信越中学校大会をはじめとする北信越関連の大会、また、各種県内大会も加盟協会・連盟の協力により無事終了することが出来ましたことを心より感謝いたします。一般財団法人移行時よりお願いをいたしておりますが、収益事業を行わなければ当初計画以前に財産が枯渇してしまいます。今後も節約・財政確保にご協力をお願いします。

11月に開催いたしました創立70周年記念事業には、日本協会嶋岡会長ほか、多くの来賓、OBの皆さんにお集まりいただき、盛大に開催することができて素晴らしい記念事業となりました。協会員各位のご協力に心より感謝申し上げます。

1 強化

- | | | |
|---------------------------|--------|-----|
| (1) 第16回全国社会人9人制VB大会東B 男子 | オルガン針 | 準優勝 |
| (2) 第16回全国社会人9人制VB大会東B 女子 | 佐久総合病院 | 準優勝 |

2 特別大会

- | | |
|------------------------------------|-----------------------|
| (1) 全日本9人制バレーボールクラブカップ女子選手権大会（長野市） | 平成29年 7月28日（金）～30日（日） |
| (2) V・チャレンジリーグI岡谷大会 | 平成29年11月 4日（土）・5日（日） |
| (3) V・チャレンジリーグI高森大会 | 平成29年12月 2日（土）・3日（日） |
| (4) V・チャレンジリーグI伊那大会 | 平成30年 1月20日（土）・21日（日） |
| (5) V・チャレンジリーグI佐久大会 | 平成30年 2月10日（土）・11日（日） |
| (6) V・チャレンジリーグII須坂大会 | 平成29年11月25日（土）・26日（日） |
| (7) V・チャレンジリーグII須坂大会 | 平成30年 2月 3日（土）・4日（日） |
| (8) 全国6人制女子決勝リーグ長野大会 | 平成30年 2月24日（土）・25日（日） |



男子は松本国際が 6 連覇 女子は東海大諏訪が 11 年ぶりの優勝！

【県高体連専門委員長 宮坂俊樹】

6 月 15 日（金）の 17 時、北信越各県より男女 40 チームが松本市総合体育館に集結しました。長野県高体連専門委員長：宮坂の開会宣言に続き、羽毛田哲朗専門部長の大会長挨拶、（一財）長野県バレーボール協会の船木正也会長の歓迎の挨拶で大会がスタートしました。今回はアトラクションとして、松本蟻ヶ崎高校書道部による書道パフォーマンスが大会に花を添えました。また、入場行進は松本蟻ヶ崎高校吹奏楽部の生演奏と松商学園高校放送部の進行により、近年稀にみる盛大な開会式でした。

男子は松本国際高校、岡谷工業高校、長野日本大学高校、伊那北高校が出場。準決勝に松本国際高校と長野日大高校が駒を進めました。決勝戦は松本国際高校 vs 福井工大福井の対戦となりました。松本国際は安定したレシーブ力からのコンビバレーと伝統の 3 枚ブロックで常にゲームを支配し、ストレートで 6 年連続 8 回目の優勝を飾りました。

一方の女子は東海大学付属諏訪高校、松商学園高校、東京都市大学塩尻高校、長野日本大学高校が出場、稀に見る接戦を抜け出した東海大諏訪 vs 富山第一の決勝戦となりました。一進一退の好ゲームでしたが、東海大諏訪の攻撃力が上回り、ストレートで 11 年ぶり 6 回目の優勝を飾りました。

今大会は地元松本開催ということで中信地区の先生方、補助員生徒の皆さんの力抜きでは開催できませんでした。本当にありがとうございました。また、船木会長はじめ協会役員の皆様、審判員の皆様に心から感謝申し上げます、大会の報告とさせていただきます。



第 73 回国民体育大会 バレーボール競技(成年の部) 男女長野県予選会

男子は V C 長野が 4 連覇 女子はルートインが初出場初優勝を果たす

【佐久平協会競技委員長 野口清二・審判委員長 宮澤智昭】

6 月 17 日（日）、第 73 回国民体育大会長野県予選会（成年の部）が佐久市総合体育館において開催されました。

男子決勝は、V C 長野トライデンツと準決勝で長野☆GaRons を破った南長野排球倶楽部の初顔合わせの対戦となりました。

第 1 セット序盤、V C 長野トライデンツ（以下「V C 長野」）が森崎のジャンピングサーブで流れを掴んで 7 - 2 とリードしましたが、南長野排球会（以下「南長野」）もライトの高田やレフト：町田のスパイクで 9 - 8 まで挽回しました。しかし中盤以降、V C 長野が矢貫の前衛へ



のサーブで南長野を崩し始めると、レフト：栗木やセンター：森崎のスパイク、セッター：椿のツー・アタック等の多彩な攻撃で 16－9 と試合を決定づけました。終盤にも椿のブロックや松村のサービスエースが決まり、VC長野が第1セットをものにしました。

第2セット、VC長野はレフト：栗木やセンター：森崎、対する南長野はライト：高田やレフト：大槻・町田を軸にお互い得点を重ねました。しかし、双方ともサーブミスが目立って流れを引き寄せることができず、終盤の 20 点までは2点差以上の差がつくことのない緊迫したシーソーゲームが繰り広げられました。ここからVC長野は、高澤や椿がブロック、松村がバックライトからのスパイクを連続して決め、南長野も高田のバックアタック、町田のレフトからのスパイクで応戦しましたが、センター：長田の速攻で勝負を決めたVC長野が、セットカウント 2－0 で4年連続4回目の優勝を果たしました。



一方、女子の決勝は、連覇を狙う長野大学と初出場のルートインホテルズ Brilliant Aries (以下「ルートイン」) の対戦となりました。

第1セット、序盤は一進一退のシーソーゲーム。中盤、ルートインはセンター：常田のスパイクや相手のミスもあり 16－12 とリード。その後、長野大学も吉澤、平原のスパイクで 20－19 と1点差まで迫り上りましたが、最後はルートインが多彩な攻撃で長野大学を振り切り、25－20 で第1セットを先取しました。

第2セットは、序盤からルートインのペース。高橋のスパイクや降旗のサービスエースで 7－2 と大量リード。そのまま、ルートインが多彩な攻撃と高いブロック力で長野大学を終始圧倒し、25－10 で第2セットも連取し、セットカウント 2－0 でルートインホテルズ Brilliant Aries が初出場で初優勝を果たしました。

日本スポーツマスターズ 2018 第 18 回長野県予選会

男子は OKAYA. が昨年からのリベンジ優勝、女子は松本ルミナス 6 連覇！

【中高飯水協会総務委員長 佐藤克之】

6 月 24 日（日）に日本マスターズ 2018 第 18 回長野県予選会が飯山市戸狩農林漁業体験学習（トピアホール）にて開催されました。参加チームは男女とも 3 チームで、それぞれ三つ巴の熱戦を繰り広げました。



男子 1 試合目は、昨年の覇者：大町と OKAYA. の戦いとなりました。レフト、ライト両翼に若手の加入でフレッシュになった OKAYA. は、攻撃に厚みとパワーを増して大町を危なく突破。

2 試合目は昨年の決勝戦の顔合わせ、大町と長野教員チームとの対戦になりました。第1セット、一進一退の攻防で終盤までもつれる展開となりましたが、最後は昨年の意地で大町が奪取。2セット目はその流れで、すんわり連取で大町の勝ちとなりました。

3 試合目は OKAYA. と長野教員チームの戦いでした。長野教員チームが勝てば、3 チームとも 1 勝 1 敗で優勝がどのチームに転がり込むか分からない状況でした。1 セット目、OKAYA. がじりじりとリードを広げてそのまま奪取。2 セット目は序盤、教員チームがいい滑り出しを見せるものの、中盤に逆転を許すと徐々に点差を広げられる展開。疲れの色が見え始めた教員チームに対し、若さとパワーで勝る OKAYA. が 21－14 で連取。見事 2 勝を挙げ、昨年の悔しさを晴らして優勝を手中にしました。



女子1試合目は、松本ルミナスとRinnの戦いとなりました。現在5連覇中の松本ルミナスの一方的な試合運びでRinnを寄せ付けず、あっさり1勝。

2試合目はいいやまとRinnの戦いでした。1セット目は最後まで息詰まる攻防戦が繰り広げられ、デュースまでもつれ込みましたが、地元の意地を見せたいいやまが24-22で奪取。2セット目も序盤はシーソーゲームの展開となりましたが、疲れの色が見え始めたRinnに対し、強いサーブで切り崩していったいいやまが危なげなく取って1勝。

3試合目は、それぞれ1試合目で勝った松本ルミナスといいやまの顔合せ。昨年同様、事実上の決勝戦となりました。地力に勝る松本ルミナスが第1セット序盤から抜け出しあっさり奪取。2セット目も序盤こそ粘りを見せたいいやまでしたが、流れは変わらず21-12で試合終了。2勝を挙げた松本ルミナスが見事6年連続の優勝を手に入れました。

優勝した男女各1チームは、札幌市で行われる全国大会に出場します。両チームの健闘をお祈り致します。

平成30年度 全国高等学校総合体育大会バレーボール競技大会 長野県予選会

男子は松本国際が6連覇 女子は東海大諏訪が7年ぶりに制覇！

【県高体連バレーボール専門部専門委員 安川裕幸】

長野県高等学校総合体育大会バレーボール競技大会が、ホワイトリングを中心に1日目に1・2回戦、2日目に準々決勝・準決勝、3日目に決勝と3位決定戦の日程で、6月2日（土）から4日（月）にかけて行われました。



男子は、シード校の松本国際高校（創造学園高校より校名変更）、岡谷工業高校、長野日本大学高校の3校に、ノーシードから伊那北高校が健闘を見せてベスト4に勝ち上がりました。準決勝戦では松本国際高校（以下「松本国際」）が伊那北高校を岡谷工業高校（以下「岡工」）が長野日本大学高校を退け、決勝戦は、松本国際と岡工の対戦となりました。

第1セットの序盤は両者連続得点を許さず、それぞれチームの持ち味を出して一進一退の攻防が続きました。しかし、10-9から松本国際がサービスエースやブロックなど、5連続得点で15-9とリード。後半、岡工も粘りを見せ、持ち味のレシーブからクイックで得点する場面もありましたが、松本国際も堅実な守備から確実に得点し、中盤での点差が詰まらずに25-21で松本国際が先取しました。

続く第2セット、序盤は岡工が好レシーブからクイックを中心としたコンビバレーで得点を重ね、ゲームを優位に進めました。しかし、11-9から岡工が崩れ、連続ミスと松本国際のブロックなどで7連続得点を許し、11-16と松本国際がリードする展開となりました。後半、お互い粘りを見せて好ラリーが続く手に汗を握る展開でしたが、高さに勝る松本国際が中盤でのリードを守り、25-19で勝利。6年連続8回目優勝を果たしました。

女子は、ベスト4に、東海大学付属諏訪高校・松商学園高校・東京都市大学塩尻高校・長野日本大学高校が勝ち残り、シード校として安定した力を発揮しました。

準決勝は東海大付属諏訪高校（以下「東海大諏訪」）が長野日本大学高校を、松商学園高校（以下「松商」）が都市大塩尻高校をそれぞれ退け、決勝戦は東海大諏訪と松商の対戦となりました。



第1セット、東海大諏訪が攻守ともに安定し、序盤でリードする展開となりました。要所ではブロックやサービスエースなどで点差を引き離し、25―13で先取しました。

第2セットの序盤は、一転して松商がレフトからの攻撃でゲームを優位に進めましたが、東海大諏訪も反撃。6―6と互角の展開になりました。その後は一進一退の攻防が続き、1点差で後半を迎えましたが、要所で3年生の活躍が目立った東海大諏訪が試合を有利に進め、終盤の連続得点で松商を引き離して25―22で勝利しました。東海大諏訪は7年ぶり12回目の優勝を成し遂げ、存在感を見せつけました。

この結果、男子優勝校が三重県伊勢市、女子優勝校が三重県津市で行われる全国高等学校総合体育大会への出場権を得ました。また、男女各上位4チームが、6月15日（金）～17日（日）に長野県松本市で行われる北信越大会への出場権を得ました。各校の健闘をお祈り致します。

平成30年度（公財）日本協会 臨時評議員会が開催される

【県専務理事 竹淵光雄】

平成30年度公益財団法人日本バレーボール協会臨時評議員会が、重任評議員10名、新任評議員15名の内4名欠席で6月13日（水）午後4時より東京都千駄ヶ谷公益財団法人日本バレーボール協会会議室において開催されました。当協会からは専務理事の竹淵が新評議員として出席しました。

任期満了に伴う評議員会議長には、全日本大学バレーボール連盟副会長の山本章雄氏が選任され、平成29年度事業報告、決算並びに平成30年度事業計画、予算が報告された中で、今年度のマイナス予算の説明並びに少しでも減額させたい旨の説明がなされました。

終了後、新旧評議員での懇親会が開催され、新評議員会のスタートが切られました。

平成30年度 第1回正・副会長、専務・常務理事、委員長会議開催される

【県総務委員長 内山政則】

6月2日（土）、10：00から標記会議が松本市勤労者福祉センターにて開催されました。



冒頭、会長からは、日頃の活動に対する労いの言葉を頂くと共に、昨季、協会初となる全種別国体出場が叶わなかったことに触れ、今年度の更なる努力と飛躍を期待する旨の御挨拶がありました。

会議の内容は、1週間後の理事会・評議員会・加盟団体代表委員総会に向けて提出される資料の確認が中心でした。

第 2 回総務企画専門委員会開催される

【県専務理事 竹淵光雄】

表記委員会が 6 月 8 日（金）午後 2 時より長野県スポーツ会館 2 階会議室で開催され、当協会より専務理事の竹淵が委員として出席しました。

委員の変更報告、競技会場地市町村選定の進捗状況の報告、開催県、開催市町村の業務分担、経費の負担について先進県の状況報告を受けて審議に入りました。

平成 30 年度のスケジュール案を審議承認後、開閉会式場の選定について意見交換が行われましたが、全県に競技が分かれるため、なるべく移動時間の少ない場所、県施設の陸上競技場、陸上競技が最終となり、閉会式に多く参加できる場所等の意見が出されました。

今後、7 月には競技団体や市町村のアンケートがまとまるので、その結果を見ながら更に協議を重ねることで終了しました。

平成 30 年度（公財）長野県体育協会 定時評議員会が開催される

【専務理事 竹淵光雄】

平成 30 年度公益財団法人長野県体育協会定時評議員会が、6 月 26 日（火）午後 3 時 30 分より長野市の長野県スポーツ会館 2 F にて開催されました。

7 項目の報告事項の後、平成 29 年度事業報告・決算報告がなされ、全員一致で承認されました。続いて監事・評議員の辞任に伴う選任が提案され、新監事に長野信用金庫常務理事の黒岩博氏、新評議員に長野県中学校体育連盟会長の佐藤厚彦氏が選任されました。

報告の中では、「長野県体育協会」から「長野県スポーツ協会」への名称変更についての検討状況が報告され、現在、平成 31 年 4 月 1 日の変更を目途としている旨の説明がなされました。また、第 82 回国民体育大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会総合開・閉会式の開催地についての経過報告、今後の予定の説明があり、10 月下旬～12 月開催予定の常任委員会に提案したい旨の説明がなされました。

第 17 回全日本ビーチバレージュニア男子選手権大会 及び

2018 マドンナカップ in 伊予市ビーチバレージャパン女子ジュニア選手権大会 長野県予選会

男子は東海大諏訪高校 A 女子は南安曇農業高校が優勝

【県ビーチ連盟理事長 三島英徳】

標記大会が 6 月 24 日（日）、駒ヶ根市森と水のアウトドア体験広場ビーチバレーコートで開催されました。参加チームは、男子が 2 高校の 3 チーム、女子も 2 高校の 3 チームでした。



男子は東海大諏訪 A（渡邊・関島）と東海大諏訪 B（吉岡・今井）、駒ヶ根工業（登内・湯澤）の 3 チーム総当たり戦形式で行いました。昨年、全日本選手権でベスト 8 の実績を持つ渡邊が関島を上手くリードし、東海大諏訪 A が東海大諏訪 B に 28－22、駒ヶ根工業に 28－13 で圧勝して優勝しました。

渡邊・関島については、今シーズンに入って例年に増して練習を積み、本大会に挑んで来ました。全日本選手権では、昨年以上の成績を残すため、更なるレベルアップを期待したいと思います。



一方の女子も男子同様、伊那北A(唐木・赤羽)と伊那北B(宝・水)、南安曇農業(高山・高山)の3チーム総当りで戦いました。

南安曇農業の高山ペアは姉妹で、姉の支杏の安定したプレーと、妹の琳乃の切れのあるスパイクで試合を終始リードして行く展開となりました。伊那北Aを28-9、伊那北Bを28-15と圧倒し、優勝を飾りました。

全国大会に向け、自分達よりレベルの高いチームとの試合をこなし、全国大会では上位を狙う意思も固いので期待したいと思います。

なお、平成31年度茨城国体よりの正式種目(少年)出場に向けて、今後ジュニア世代の底辺拡大と技術の向上が必要と考えます。



平成30年度 ソフトバレー全国都道府県フェスティバル長野県予選会を開催

【県ソフト連盟理事長 中山芳一】

6月3日(日)、全国都道府県フェスティバル長野県予選会が安曇野市堀金総合体館で開催されました。

この日は、第26回シルバーフェスティバル・第31回健康福祉祭(ねんりんピック)・第20回レディースフェスティバルの3種別が行われました。シルバーの部には18チーム、ねんりんピックの部には8チーム、そしてレディースの部に4チームの合わせて30チームがエントリーしました。



●シルバーの部は、まず18チームを3チームずつに分けた6ブロックでリーグ戦を行い、各ブロックの1位が決勝トーナメントに進出しました。決勝戦は安曇野市のリバティーズと茅野市の八ヶ岳レンボーズの対戦となり、第1セットは15-11で、2セット目も15-10でリバティーズが取って優勝しました。

全国大会は9月22日(土)～24日(祝)、新潟県長岡市において開催されます。

シルバーの部 優勝リバティーズ 安曇野市



ねんりんピック 優勝パートナー60 茅野市

●ねんりんピックの部は、まず8チームを4チームずつに分けた2ブロック総当たりで試合を行いました。決勝戦は、両ブロックの1位どうしの対戦でした。茅野市のパートナー60と松本市の松本SVCの決勝、第1セットは15-11、第2セットも15-9でパートナー60が連取し優勝しました。

全国大会は11月3日（土）～6日（火）富山県黒部市での開催です。



レディースの部 優勝LOOK 松本市

●レディースの部は、4チームの総当たりで優勝チームを決めました。長野市のサクラクラブを2-1で、塩尻市のdai-fukuを2-0で、そして大町市のBlack berryを2-0で破った松本市のLOOKが連覇を果たし、昨年に引き続き全国大会の出場権を得ました。

全国大会は、10月26日（金）～28日（日）滋賀県草津市において開催されます。

月刊バレーボール7月号 《長野》大特集！

【県協会事務局】

月刊バレーボール7月号（6月15日発売）に、長野県が特集されました。

「長野バレーのルーツを探る」のサブタイトルのように、長野県のバレーの歴史から始まり、チーム紹介、名監督たちの対談とコメント…と内容も充実しています。お近くの書店でお買い求めいただければと思います。1冊 770円（税込）です。

全国各地の“バレーボールどころ”を巡る特大企画が今月よりスタート。第1弾は、バレーボールへの情熱を持った人々に支えられ、長き伝統をつむいできた長野県!! 日本アルプスの“高さ”と、精密工業が栄えてきた“精密さ”、そして、和を大事にする“強調性”。それらをあわせ持つ長野県の過去・現在・未来をあますところなくお届けします（月刊バレーボールより引用）



Nagano Volleyball Progress Plan 2018 概要

【県強化委員 唐沢浩一】

6月9日（土）・10日（日）に行われました、県協会の理事会・評議員会・加盟団体代表委員総会におきまして、強化委員会の事業として、下記の通り今年度の長野県バレーボール指導者育成事業が承認されました。

本事業は、「バレー王国長野」の復活を目指し、県内バレーボール指導者の資質向上を目指すとともに、指導者相互の連携と交流を図り、ひいては競技人口拡大と競技力の向上を狙うものです。

参加資格は問いませんので、どなたでも受講できますし、すべての講習会の受講料は無料です。現時点では、一部計画に未定の部分もございますが、受講希望がございましたら、下記担当者へお申し込みください。

《 北信地区の方 》 石坂 優子（飯綱中学校）学校℡ 026-253-2244

《 東信地区の方 》 羽入田拓磨（臼田中学校）学校℡ 0267-82-2139

《 中信地区の方 》 島津 和浩（鉢盛中学校）学校℡ 0263-99-2501

《 南信地区の方 》 松崎 一（辰野中学校）学校℡ 0266-41-0181

★Nagano Volleyball Progress Plan 2018（平成 30 年度 長野県バレーボール 指導者育成事業）

No.	期日（曜日）	時 間	講 習 内 容
場 所		講 師 （ 講 師 紹 介 ）	
1	7月28日（土）	9:00～16:00	小学校バレー指導者に学ぶ（初心者指導・基本技能の導入から実践）
長野市立篠ノ井西中学校		工藤 憲氏（公財 日本バレーボール協会競技者拡大委員長）	
2	7月29日（日）	8:30～17:00	ビギナーズ大会（中学でバレーを始めた選手のみでチーム編成）
長野市立篠ノ井西中学校・篠ノ井東中学校			
3	8月4日（土）	8:30～17:00	小・中・高、一貫指導 指導者講習会（接続・連携）
長野県長野高等学校		男子指導者対象	講師 篠崎 寛氏 （長野ガロンス監督）
長野市立長野高等学校		女子指導者対象	講師 岡田 隆安氏 （前東京都市大学塩尻高校女子バレーボール部監督）
4	11月23日（祝）	13:00～16:00	コンディショニング（筋力トレーニングWアップ・Cダウン・ストレッチ等）
中信地区の中学校（予定）		トレーニングコーチ	
5	2月23日（土）	10:45～12:00	スポーツ栄養学講座
安曇野市立三郷中学校		上條治子 氏（株式会社 魚国総本社）	

①上記の他、本年度から各地区主催の Progress Plan も随時計画していきます。

②未定箇所につきましては、今後決定次第お知らせします。

この件に関するお問い合わせは下記にお願い致します。

（一財）長野県バレーボール協会強化委員 唐沢浩一（上田市立丸子北中学校）携帯℡090-1615-3085

6月 試合結果

- ☆ 全国高等学校総合体育大会バレーボール競技大会長野県予選会
http://nagano-vb.or.jp/GAMESchedule/2018siaikeka/30.6.2koko_sotai.pdf

- ☆ ソフトバレー全国都道府県フェスティバル長野県予選会
<http://nagano-vb.or.jp/GAMESchedule/2018siaikeka/30.6.3soft.pdf>

- ☆ 第54回北信越高等学校バレーボール選手権大会
http://nagano-vb.or.jp/GAMESchedule/2018siaikeka/30.6.16hokusinetsu_koko_sotai.pdf

- ☆ 第73回国民体育大会（成年の部）長野県予選会
http://nagano-vb.or.jp/GAMESchedule/2018siaikeka/30.6.17kokutai_seinen.pdf

- ☆ 第18回スポーツマスターズ2018大会長野県予選会
<http://nagano-vb.or.jp/GAMESchedule/2018siaikeka/30.6.24masters.pdf>

- ☆ 第17回全日本ビーチバレージュニア男子選手権大会長野県予選会
- ☆ 2018マドンナカップビーチバレージャパン女子ジュニア大会長野県予選会
http://nagano-vb.or.jp/GAMESchedule/2018siaikeka/30.6.24beach_junior_madonna.pdf

7月 スケジュール

1.	7/1(日)	天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会長野県ラウンド	(岡谷市)
2.	〃	第38回全日本バレーボール小学生大会県予選会	(伊那市)
3.	7/7(土)～8(日)	第39回北信越国民体育大会（ビーチの部）	(新潟県)
4.	〃	第41回北信越ママさんバレーボール大会	(富山県)
5.	7/8(日)	第17回全国社会人東ブロック男女優勝大会長野県予選会	(松本市)
6.	7/14(土)～15(日)	第48回全日本中学校選手権大会長野県予選会	(須坂市)
7.	7/14(土)～16(月・祝)	第68回中部日本6人制バレーボール総合男女選手権大会	(愛知県)
8.	7/20(金)～23(月)	全日本9人制バレーボール実業団男子女子選手権大会	(宮城県)
9.	7/21(土)	2018-19V. LEAGUE キックオフミーティング	(東京都)
10.	7/22(日)	第7回全国ソフトバレー・スポレクフェスティバル長野予選会他	(上田市)
11.	7/26(木)～29(日)	第38回全日本9人制バレーボールクラブカップ男子選手権大会	(山口県)
12.	〃	第38回全日本6人制バレーボールクラブカップ女子選手権大会	(栃木県)
13.	7/26(木)～30(月)	全国高等学校総合体育大会男子バレーボール競技大会	(三重県)
14.	7/28(土)～29(日)	第31回北信越小学生バレーボール大会	(石川県)